

令和2年度

東公民館事業報告

目 次

1. 令和2年度公民館事業報告	〈ページ〉
(1) 子育て親子支援	2 ~ 9
(2) 青少年体験チャレンジ活動	9 ~ 13
(3) 学びあい・人権・地域ふれあい	14 ~ 20
(4) 自主学習グループの育成援助	20 ~ 21
(5) 生涯学習奨励員活動支援	22
(6) 地域づくり推進事業の協力援助	23 ~ 24
(7) 情報提供事業	24
(8) 各種団体事業の協力援助	24 ~ 25
(9) 地元教育機関との地域連携事業の取り組み	26
(10) 公民館利用状況	27

1 令和2年度東公民館事業報告

(1) 子育て親子支援

すくすくおやこスクール「親子で作ろう！バラの巻きずし」

「親子で作ろう！ころとんの飾り巻きずし」の市 YouTube での動画配信

(1) ねらい

- ①新型コロナウイルス感染防止のため、例年の子育て支援講座で実施している調理実習の開催が難しいことから、動画配信による講座を実施する。
- ②自宅で行うことで安心して調理実習を行うことができ、親子で楽しみながら料理や食育について学び親子の絆を深める。
- ③市の花（バラ）やキャラクター（ころとん）を料理に取り込むことで本市への郷土愛を育む。

(2) 概要

対象：小学生以下の子とその保護者

広報：館報に掲載、市HPへの投稿、館内にチラシ設置

(3) 内容

学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）
親子で作ろう！バラの巻きずし	動画配信による	東地区食生活改善推進委員会 会長 渋澤 澄子
親子で作ろう！ころとんの飾り巻きずし	動画配信による	前橋市東公民館 会計年度任用職員 野村明子

(4) 評価と反省

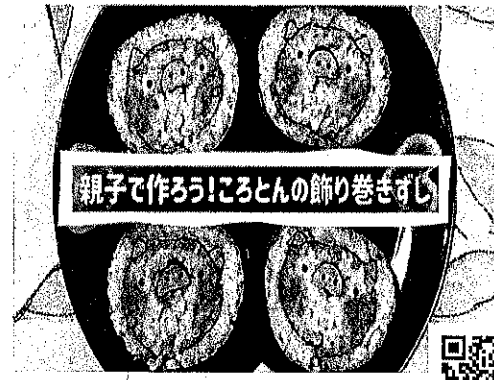
新型コロナウイルスの流行により、例年の子育て、親子支援講座で実施している調理実習ができないことから、市公式 YouTube での動画配信による講座を企画した。例年、調理実習の講座講師を務めていただいている東地区食生活改善推進委員会に協力を依頼し、動画の撮影を行った。

家庭で動画を見ながら親子で楽しく食育について学び、郷土である本市に愛着を持ってもらえるよう、本市の花（バラ）とマスコットキャラクター（ころとん）をモチーフとする巻きずしを作成した。目で見て楽しく、食べて美味しい料理を、親子で楽しみながら作ってもらえるよう撮影と動画編集を工夫した。動画視聴者が作りやすいよう、作り手の視覚を意識したふかん撮影を基本とし、全ての工程にキャプションをつけた。

今後も地域の団体等と公民館で協働して事業を実施し、子育てを地域全体で支えるという機運の醸成に繋げていきたい。



バラの巻きずし



ころとんの飾り巻きずし



すくすくおやこスクール「パパ・ママ講座」

(1) ねらい

- ①夫婦で講座に参加し、子育てについて学ぶことで夫婦の絆を深め、相互理解を促す。
- ②父親と子どものふれあい遊びを通して、親子の絆を深める。
- ③母親の育児に関する不安やストレスの解消を図る。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）を持つ保護者（父母）とその子8組

広報：館報、チラシで募集

受講決定者：8組 24名

参加者：7組 21名（父親7名 母親7名 子ども7名）

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）
10/11（日） 10:00～11:00	パパ・ママ講座 ～パパとお子さんはリズム遊び♪ママは子育て井戸端会議！～	実技 講義	群馬医療福祉大学 准教授 田中 輝幸 前橋市幼児教育アドバイザー 井上 昭子

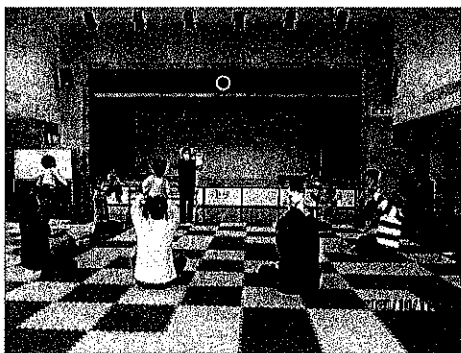
(4) 評価と反省

例年、平日に実施する子育て、親子支援講座は、参加者が母親と子どもであることが多い。そのため、父親の育児力を高め父親同士の交流を促すことを目的とした「お父さん講座」を例年1～2回ほど実施してきたが、今年度は夫婦と一緒に講座に参加し、親子の関係性だけでなく夫婦の絆を深め相互理解を促すため本講座を企画した。講師の先生と講座内容を検討し、父親と子どもがリズム遊びを行っている間に、母親は別室で子育て井戸端会議に参加する内容とした。

父親と子ども向けの講座では、子どもを膝の上に乗せて揺らしたり、絵本と同じ動きを真似して動いたりすると子どもが喜ぶ姿が見られた。月齢の低い子が多かったが、子どもが飽きてくると立ち上がって抱っこしたり、うまくあやしたりと日頃から父親が育児をしていることが伝わってきた。

母親向けの子育て井戸端会議については、子育ての困りごとや悩みをグループ

ごとに話し合い発表した。和気あいあいとした雰囲気の中で講師の助言を受け、母親たちが安心して納得する様子が見られた。実施後のアンケートには、「音楽や楽器を使ったコミュニケーションを使っていきたい」「他の方と交流もでき、気持ち became 楽になった」「子育て井戸端会議の父親版も開催してほしい」等の意見があった。参加者の満足度は父母ともに高かったため、夫婦で一緒に参加する講座を継続して実施したい。



父親と子「親子でリズム遊び
と絵本読み聞かせ♪」



母親「子育て井戸端会議」

すくすくおやこスクール

「親子リトミック～ピアノに合わせて楽しく動こう♪～」

(1) ねらい

- ①親子でふれあうことにより、親子の絆を深める。
- ②乳幼児期の心身の発達を促すため、音楽を通じた情操教育を受ける機会を提供する。
- ③新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、親子ともに伸び伸びと体を動かしてストレスを解消する。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）を持つ保護者とその子 12組

広報：館報、チラシで募集

受講決定者：12組 24名

参加者：10組 20名

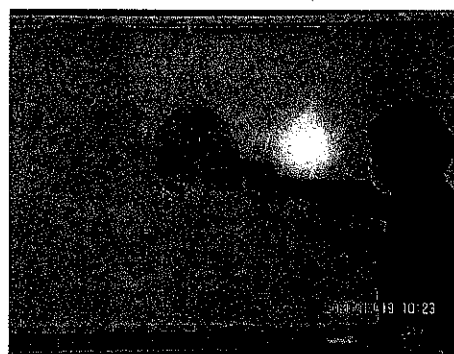
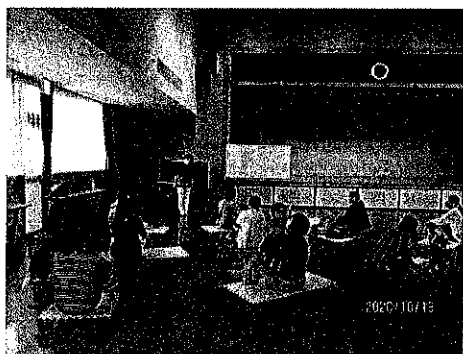
(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）
10/19（月） 10:00～11:00	親子リトミック～ピアノに合わせて楽しく動こう♪～	実技	リトミック講師 飯塚 一美

(4) 評価と反省

コロナ禍においても、定員の2倍近い申込みがあり、リトミック人気の高さが

うかがえた。保育大学校でも講師をされていたリトミック講師歴20年以上の先生から、リズム感や音感を養うコツを教えていただいた。果物や野菜の名前を言う時に、母親が一音ずつ手拍子しながら「り・ん・ご」「ト・マ・ト」と言うだけでも、子どもは真似をするのでリズム感がよくなることを学んだ。ドレミの音程をとりながら体を動かす「ドレミ体操」は、子どもも母親も笑顔で楽しんでいた。講座に音楽の要素を取り入れると、子どもの集中力が持続しやすいと感じた。新型コロナウイルス感染症対策のため、1時間で実施したが、内容が非常に充実しているため次回は1時間半で実施するか、複数回に分けて実施したい。アンケートでは、「0歳でも楽しそうにしているピアノの音も心地よかった」「家に帰っても楽しく取入れていきたい」等の意見があり、参加者の満足度も高かったため、今後も継続して実施していきたい。



親子リトミック

すくすくおやこスクール

「おはなし会とタオルぬいぐるみ作り～うさぎさんとお散歩♪～」

(1) ねらい

- ①保護者の教育力を高めるため、家庭における子育ての方法と子どもの成長に合わせた親の関わり方の学習を実施する。
- ②おはなし会とタオルぬいぐるみ作りを通して、子どもの豊かな心を育て親子の絆を深める。
- ③新型コロナウイルス感染症対策の観点から三密を避け、親子で伸び伸びと活動しストレスを解消する。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）を持つ保護者とその子 10組

広報：館報、チラシで募集

受講決定者：9組 18名

参加者：8組 16名

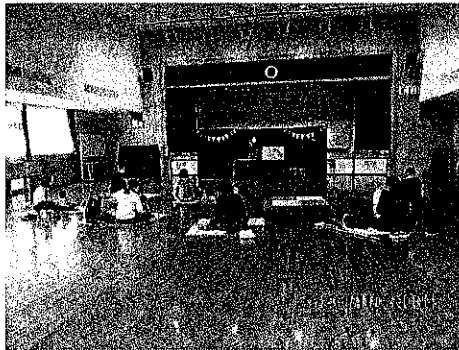
(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)
11/2(月) 10:00~11:00	おはなし会とタオルぬいぐるみ作り~うさぎさんとお散歩♪~	実技	たこさんのおはなしや 田子 智代

(4) 評価と反省

当初、屋外(東ふれあい公園)で実施予定であったが傷害保険適用の定員に満たなかったため、講座内容を変更し公民館内(ホール)で実施した。

講師持参の会場セットが、おはなし会のステージを華やかに演出していた。おはなし会に登場するキャラクターたちは、講師の手作りでとても温かみがあり、ベテラン講師による抑揚のある朗読は、まさに読み聞かせのお手本であった。季節感のあるどんぐりの手遊びや秋の歌を楽しんだ後、タオルを輪ゴムで留めるだけの簡単なぬいぐるみ作りを教えていただいた。虫探しのスタンプラリーも行い、子どもたちが夢中になって探す姿が見られた。アンケートの結果から、参加者の満足度は非常に高かったため、簡単にできるハンドメイドのおもちゃ作りや絵本の読み聞かせ等の講座を今後も実施していきたい。



おはなし会とタオルぬいぐるみ作り

子育て支援講座

(1) ねらい

- ①子育て支援に必要な知識及び技術の習得。
- ②地域における子育て支援の実践活動の充実を図る。

(2) 概要

対象：保健推進員及び民生委員、主任児童委員

広報：保健推進員会及び民生委員児童委員協議会の定例会で周知募集

参加者：延べ人数 41名(保健推進員会)

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)
11/4(水) 14:15~15:00	女性のための防犯講座・プチ防災講座	講義	前橋市男女共同参画センター

11/25 (水) 14:30~15:15	子どもの病気・ケガ・身近に ひそむ危険とその防止	講義	群馬医療福祉大学 教授 西山 智春
--------------------------	-----------------------------	----	----------------------

※「子どもの病気・ケガ・身近にひそむ危険とその防止」については、講師申し出により中止

(4) 評価と反省

本講座は、東地区の子育て、親子支援事業の協力者である保健推進委員会と民生委員児童委員協議会を対象として企画した。

「女性のための防犯講座・プチ防災講座」は、子育て、親子支援講座の託児協力者であり、東地区地域づくり協議会主催の「あずま子育てひろば」の担い手でもある東地区保健推進委員会を対象に実施した。地域における日頃の活動に活かしてもらえるような内容とし、子どもと女性（自分自身）を守るための具体的な対策や護身術を学んだ。日頃から地域の繋がりを大切にする事、万が一へ備えておくことが重要であることを改めて確認する機会となった。地域全体で子育て支援を行う機運を醸成するため、今後も継続して実施したい。



女性のための防犯講座・プチ防災講座

すくすくおやこスクール

「親子で楽しくふれあい遊び&家庭での病児ケアについて」(※中止)

(1) ねらい

- ①親子のふれあい遊びを通して、親子の絆を深める。
- ②家庭での病児ケアについて学び、子の看護に必要な知識と技術を身に付け、親の育児に関する不安やストレスの解消を図る。
- ③コロナ禍においても、地域連携事業として子育て・親子支援事業を実施し、地域で子どもの成長や子育てを支援する機運の醸成に努める。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）とその保護者 14組程度

広報：館報、チラシで募集

受講決定者：8組 16名

参加者： 組 名

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）
2/15（月） 10:00～11:00	親子で楽しくふれあい遊び& 家庭での病児ケアについて	講義	群馬医療福祉大学 講師 塚越 亜希子 助教 吉澤 幸

(4) 評価と反省

群馬県の「社会経済活動再開に向けたガイドライン」に基づく警戒度が4のまま継続されることを受けて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。地域連携事業を来年度も継続して実施していきたい。

すくすくおやこスクール

「正しい水分補給とママの健康について学ぼう」(※中止)

(1) ねらい

- ①親子で正しい水分補給について学び、熱中症予防に役立つ知識を得る。
- ②子どもの健康管理だけでなく、母親自身の健康にも目を向け、生涯にわたる健康管理について学ぶ機会とする。
- ③本市と包括連携協定を結ぶ企業（大塚製薬株式会社）を講師に招き、協働により市民の健康増進に資することを目指す。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）とその保護者 14組程度

広報：館報、チラシで募集

受講決定者：10組 20名

参加者： 組 名

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）
3/1（月） 10:00～11:00	正しい水分補給とママの健康 について学ぼう	講義	大塚製薬（株） 管理栄養士

(4) 評価と反省

群馬県の「社会経済活動再開に向けたガイドライン」に基づく警戒度が4のまま継続されることを受けて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。来年度実施できるよう企画したい。

すくすくおやこスクール

「絵本の読み聞かせとリズムあそび♪」

(1) ねらい

- ①親子のふれあい遊びを通して、親子の絆を深める。
- ②保護者の育児に関する不安やストレスの解消を図る。
- ③コロナ禍においても、地域連携事業として子育て・親子支援事業を実施し、地域で子どもの成長や子育てを支援する機運の醸成に努める。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）とその保護者 24組

広報：館報、チラシで募集

受講決定者：16組35名（1回目） 8組17名（2回目）

参加者： 組 名

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）
3/15（月） 10:00～11:00	絵本の読み聞かせとリズムあそび♪	実技	群馬医療福祉大学 准教授 田中 輝幸
3/26（金） 10:00～11:00	絵本の読み聞かせとリズムあそび♪	実技	群馬医療福祉大学 准教授 田中 輝幸

(4) 評価と反省

実施予定（当初は定員を14組として募集したが、定員を大きく超える申し込みがあったため、日程を追加し同じ内容で2回実施することで申込みのあった全員の方に参加いただけるよう変更した）。

(2) 青少年体験・チャレンジ活動

(1) ねらい

- ①地域行事に積極的な参加を促し参加者の資質を高める。
- ②世代間交流の機会を提供し、豊かな情操を育む一助とする。

(2) 概要

対象：東地区内の小学生1～6年生

出席者人数：（延べ数72名）

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/6（木） 9:00～11:30	夏休みの宿題手助け教室 「絵画」第1回（定員20名）	実習	群馬医療福祉大学生 大学職員（講師）	25

2	8/13 (木) 9:00~11:30	夏休みの宿題手助け教室 「絵画」第2回 (定員20名)	実習	群馬医療福祉大学生 大学職員 (講師)	22
3	8/19 (水) 9:00~11:30	夏休みの宿題手助け教室 「読書感想文」低学年 (定員20名)	実習	群馬医療福祉大学生 大学職員 (講師)	14
4	8/19 (水) 13:00~15:30	夏休みの宿題手助け教室 「読書感想文」高学年 (定員20名)	実習	群馬医療福祉大学生 大学職員 (講師)	11
5	1/9、16 (土) 10:00~12:00	将棋チャレンジ教室 中止 (定員30名)	実習	日本将棋連盟 田村 盛好 (講師) 坂部 光夫 (講師)	—
6	1/23 (土) 10:00~12:00	竹ひごビニール凧作り教室 中止 (定員30名)	実習	地域指導者 利根川 博 (講師)	—

(4) 評価と反省

①「夏休み手助け教室・絵画」「夏休み手助け教室・読書感想文」

東地区では今年度から初めて実施した「絵画」「読書感想文」作成を大学生がお手伝いする教室であった。公民館ガイドラインに沿って定員20名程度を予定していたが、警戒度が下がり利用会場が45人まで使える事となった為に、申込者は全員受講できる事とした。開催にあたり、大学職員、学生と2回打合せを行った。講師を依頼した大学生も最初は戸惑いがあった様だが、大学職員が促し、上手く仕切る様になって行った。参加者も講師というよりお兄さん、お姉さん感覚で接しており、話易いようであった。教え方も笑顔で褒めたり、「こうしたらもっと良いよ」と指導したり。参加者が少なかった教室は講師がマンツーマンで指導し、作業に困っている参加者は居なかったようである。出来上がりに差があり、早く仕上がった参加者は、同士で遊び始めてしまっていた。仕上がった子供達を終了時間までどうするか課題である。読書感想文の教室は参加数が定員より少なかった為、大学生講師が集中して指導できた事により、仕上がった後、残りの時間を参加者と小学校の話、大学の話等、学校生活の話をしていった講師もいた。この教室についても、講師側はマニュアルを作り、しっかり打合せもしてきた様でスムーズに進めていた。講座後のアンケートは参加者、講師と両方から回答いただき、双方から「次回も参加したい」との回答が得られた。印象に残った回答としては「沢山褒められて嬉しかった」「先生がとても優しくかった」であった。夏休みの宿題の一助になったとすれば幸いである。

②「将棋チャレンジ教室」

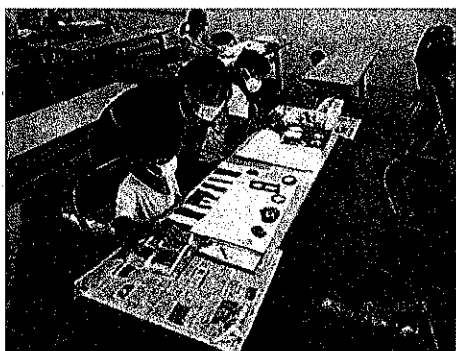
毎年、参加者も多く、毎年開催して欲しいと要望が多い講座であったが、群馬県警戒度が4に引きあがった為に中止とした。人気のある講座だけに次回は開催したい。

③「竹ひごビニール凧作り教室」

初めての開催で、楽しみにしていた参加者も多かったが、群馬県警戒度が4

に引きあがった為、やむなく中止となった。

凧を独自のデザインで仕上げ、隣接する公園で揚げる予定の教室であった。講師の利根川氏は竹トンボ、大型紙飛行機等、子供たちの興味のある事を沢山知っている方で、今後もお願いしたい。



筆が進まない参加者に助言します



時間内、講師が回り指導します



消毒、検温、健康状態を聞きます



講師が丁寧に教えます

冬休み 小学生 木工教室 オリジナルペンたてをつくろう！（※中止）

(1) ねらい

- ①自主的に考えて工夫してものづくりを行うことで、ものづくりの楽しさを学ぶ。
- ②学校や学年の枠を超えた仲間づくりを進めるとともにコミュニケーション能力を向上させる。
- ③さまざまな体験を通して、興味や関心の幅を広げる。

(2) 概要

対象：東地区内の小学生 15名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/26(土) 9:30~11:30	小学生 木工教室 オリジナルペンたてをつくろう！	実技	【講師】 星野家具製作 星野 弘 【ボランティア協力】 群馬医療福祉大学 学生 1年生2名	15

(4) 評価と反省

冬休み期間に、子どもが楽しめる講座を行いたいと企画した。依頼した講師は、児童館や他の公民館でも木工教室を開催しており、作る作品もバラエティに富み、どれにしようか迷うほどだった。

講師から、「子どもが自分でかなづちやのこぎりを使用し、危険なこともあるということを知ってもらいたい」との話があり、低学年の児童にも一人で参加してもらい、親は参加しないこととした。そのため、地区内にある群馬医療福祉大学に依頼し、学生を数名ボランティアとして協力してもらうことになった。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、間隔を空けて配置しなければならないため、講師とも相談し、15名で行うこととした。

募集方法は、地区内の小学校にチラシを配布し、申込用紙を直接持参してもらう方法としたが、大変人気が高く、55名の応募があった。兄弟での応募は、兄弟共に当選か落選させてほしいという要望が多かったため、兄弟枠と1人枠との2つに分けて抽選を行った。

しかし、群馬県の警戒度が「4」に引きあがったことにより、主催事業を中止しなければならなくなり、大変残念ではあるが、中止することにした。講師からは、「また次回できるといいですね。」と言っていたので、来年度以降、また企画したい。

冬休み 親子DEキッズエンジニア体験（※中止）

(1) ねらい

- ①楽しみながら職業体験を行い、将来について考えるきっかけづくり。
- ②学校や学年の枠を超えた仲間づくりを進めるとともにコミュニケーション能力を向上させる。
- ③さまざまな体験を通して、興味や関心の幅を広げる。

(2) 概要

対象：東地区内の小学生の親子 15組30名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	1/6（水） 9:30～11:30	冬休み 親子DEキッズエンジニア体験 ① タイヤ交換 ② クラフトカーづくり ③ 実車見学	実技	【講師】 群馬トヨペット(株) 【ボランティア協力】 前橋工科大学 学生数名	15組 30名

(4) 評価と反省

冬休み期間に、子どもが楽しめる講座を行いたいと企画した。まえばし出前講座を利用した。

講師側から、「包括連携協定を締結している前橋工科大学の学生が参加し

てもよいか？」との話があり、大学生数名がボランティアとして協力してくれることになった。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、間隔を空けて配置しなければならぬため、講師とも相談し、15組30名で行うこととした。

募集方法は、地区内の小学校にチラシを配布し、申込用紙を直接持参してもらう方法とした。冬休み中とはいえ、平日の開催であったせいか、定員以上の応募はあったが、18組の応募となった。

しかし、群馬県の警戒度が「4」に引き上がったことにより、主催事業を中止しなければならなくなり、大変残念ではあるが、中止することにした。講師からは、「延期という形でお願いしたい。」と言っていたので、時期を見て、再度企画したい。

冬休み 勉強部屋 (※中止)

(1) ねらい

- ①新型コロナウイルス対策で各地の学習スペースが閉鎖、縮小されているなか、地域の小中学生を対象に冬休み期間限定で感染症対策を行いながら、学習支援や居場所づくりを行う。
- ②群馬医療福祉大学の学生にボランティアを依頼することで、学生自身の地域貢献や成長の機会とする。
- ③地域の大学と連携することにより、地域資源の活用を図る。

(2) 概要

対象：利用条件を遵守できる小中学生 先着10名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/4(月)～1/6(水) 9:00～12:00 13:00～17:00 ※1/6は13:00～のみ開催	自主学習の場所を提供し、学生ボランティアが、学習指導を行う。	自主学習	【ボランティア協力】 群馬医療福祉大学 学生 数名	10名

(4) 評価と反省

以前より、「学習スペースを開放して欲しい」という要望があり、冬休み期間に、学校の先生を志望している群馬医療福祉大学の学生が学習指導を行うという形で企画した。

チラシを作成し、地区内の小中学生に配布した。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、机の間隔を空けて配置し、入館には健康チェックシートを記載してもらうこととし、予約制ではなく先着順で受け付ける方法とした。

しかし、群馬県の警戒度が「4」に引き上がったことにより、主催事業を中止しなければならなくなり、大変残念ではあるが、中止することにした。

(3) 学びあい・人権・地域ふれあい

【動画】「ウォーキングマップ東コース」を歩いてみよう

(1) ねらい

- ①公民館講座が行えない中、家でも楽しめる講座を市 YouTube で配信する。
- ②ウォーキングを自宅で体験してもらうとともに、東コースの紹介をする。

(2) 概要

5月中に撮影・編集し前橋市公式 YouTube に6月2日より公開。

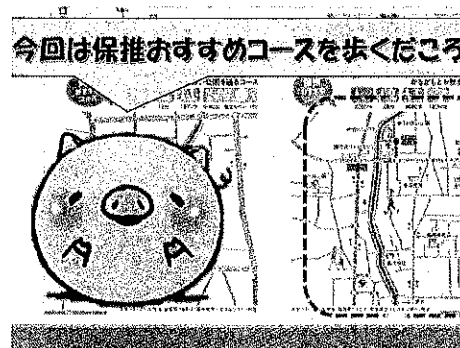
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	6/2(火)より 配信	「ウォーキングマップ東コース」を歩いてみよう	YouTube 動画の視聴	公民館職員が制作	—

(4) 評価と反省

コロナ禍で外出も制限され人を集める講座が行えなくなってしまい、公民館として何が出来るか考えた中での動画作成だった。4月号の公民館報で「まえばし23地区別ウォーキングマップ」の東コースを紹介したところ、1日10冊前後、窓口で冊子を取りに来るようになり、ウォーキングの人気に気付いた。動画制作の際は、視聴者が不快に感じないように、映像のブレに気を付け、編集の際も内容が分かりやすくなるよう心掛けた。

視聴後のアンケートでは「私も歩いてみたい!」「通ったことがある道だが再発見が出来た」などの声が多かった。公開後9か月経つ現在、視聴回数は1874回となり、いまだに回数は伸びている。全国的にウォーキングは人気だと思うので、他市町村でもウォーキング動画を公開しているところがあれば、互いに紹介文にリンクを貼るなどして繋がれたら良いなと思っている。



東コース紹介画面



←Youtube 動画がご覧になれます

【動画】「入門太極拳～心と体を癒やしていこう～」

(1) ねらい

- ①安眠や自律神経の正常化効果、交通事故の2倍の死亡率である「転倒」を防ぐ効果のある太極拳を自宅でも行えるよう動画で配信する。
- ②ゆるやかな全身運動のため、幅広い年代を対象とし、アパートなどでも騒音を気にせず行える運動として周知する。

(2) 概要

7月から撮影・編集し前橋市公式 YouTube に8月13日より公開。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/13(木)より配信	「入門太極拳～心と体を癒やしていこう～」	YouTube動画の視聴	講師：東公民館自主グループ太極拳東瑤会 講師 唐澤 悦子 撮影・編集：公民館職員	—

(4) 評価と反省

高齢者が各町の公民館で行っていた体操や集まりが出来なくなってしまい、運動機能の低下や長引く自粛生活によるコロナ鬱になることが心配され、その防止策などとして、太極拳を動画で配信することとした。

講師は、初心者にも分かりやすい言葉で説明しながら行ってくれ、視聴者からも「この先生の講座を実際にも受けたい」との声があった。

また、動画制作は2本目だったが、高齢者は YouTube が視聴出来ない者も多く居ることを知り、前回の動画と併せ、DVD化し無料で貸出しを行った。

3月現在、視聴回数は2,022回、DVDは一般貸出し8人、希望した地区内団体への配布は8枚となり、配布した高齢者施設では室内運動に使用しているとのことだった。

反省としては、撮影機材が職員のスマホだったため、講師の声が上手く拾えず、雑音を消しながら講師の声の音量を上げるなど予想外の手間が掛る編集作業が必要となってしまった。



太極拳の型「手揮琵琶」



←Youtube 動画をご覧になれます

東クローバー教室

(1) ねらい

- ①健康で生きがいのある充実した人生の構築・創造を図る。
- ②高齢者と地域社会とのふれあいを深める。
- ③こころ豊かな生活づくり（健康づくり・仲間づくり等）に貢献する。

(2) 概要

- ①対象者：今年度は対象者を60歳以上の東地区在住者限定とした。

運営委員会（東地区老人クラブ役員、担当者）を開催し、受講者アンケート結果や地域のニーズなどについて意見交換するとともに、今年度の運営方針、学習プログラム、講師選定、参加者募集方法などを協議し実施する。

- ②地域関係機関と連携した専門講座。高齢者の健康や日常生活に役立つ内容とする。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/28（金） 13:30～15:00	「腸内から健康づくり」	講義	群馬ヤクルト販売株式会社 管理栄養士 中島結香 （出前講座）	41
2	10/8（木） 13:30～15:00	「新型コロナ肺炎と肺がん について」	講義	済生会前橋病院副院長兼呼吸器外科代表 部長 茂木 晃	44
3	11/16（月） 13:30～15:00	「ゆる体ほぐし」	実技	ヨガインストラクター/ クリスタルボウルヒーラー 中村 和子	33
4	12/14（月） 13:30～15:00	「リズム♪を使って認知症 予防」	講義 実技	群馬医療福祉大学短期 大学部 助教 清水 久二雄	41

(4) 評価と反省

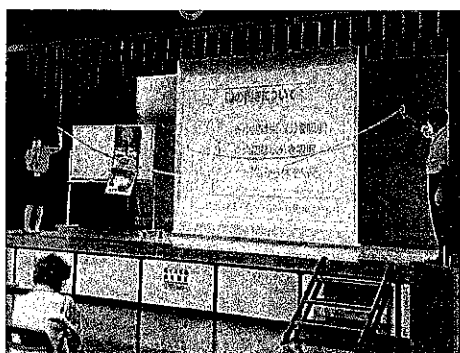
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者が集まることは難しい状況だった。だが、普段町の公民館で行っていた運動や集まりが出来ない中、インターネットを使って自宅で運動することが出来ない高齢者は身体機能の低下やコロナ鬱なども心配された。そのため、今年度は県の警戒度を確認しながら、事前に参加者へ「予防チェックリスト兼連絡先」を送付し、開催日2週間以前に体調不良や県外へ行っていないかなどを確認するなど、感染予防対策を考えられる限り行って開催した。

「腸内から健康づくり」については、講師が模型や自己チェックシートを使い、楽しく分かりやすく講座を行ってくれた。参加者からは、町の老人会でもぜひやろうとの声があった。

「新型コロナ肺炎と肺がんについて」は、講師が昨年の講座の際は200名を集客した医師で、今年度はコロナについても話してくれるとのため、先着順とした定員40名は受付開始1日目ではほぼ定員となってしまう、その後の多数の申込者は残念ながらお断りした。

「ゆる体ほぐし」については、とても明るい講師で参加者を褒めたり励ましたりしながら、1時間半のストレッチを最後まで楽しく行っていた。この講座は常連ではない新規の方も多く参加してくれ、アンケートでも「毎月行って欲しい」などと需要が高い講座と思われた。

「リズム♪を使って認知症予防」については、講師は前職の高齢者施設での勤務から、認知症は発症する前の予防策が大切と思い、現在はその研究を行っているとのこと。講座では、受講者でグループを作ってもらい互いの動きを真似したり、グループで考えた動きを行ったが、初対面同士でもとても楽しそうに行っていた。また、毎年は市民運動会が中止となり出来なかった「さわやか群馬」を最後に全員で踊って、今年度の東クローバー教室の締めとした。



腸内から健康づくり



新型コロナ肺炎と肺がんについて



ゆる体ほぐし



リズム♪を使って認知症予防

【動画】「おうちでできる防災ゲーム」前編・後編

(1) ねらい

①いつ起こるか分からない「防災」について、ゲームをしながら学べる動画を日用的な視聴媒体である YouTube で配信し、「防災」を身近なものにするきっかけとする。

②地区内の園児から老人クラブまで様々な方が出演することで、東地区への関心を高めるとともに、災害時に必要な「共助」や「三世代交流」につなげたい。

(2) 概要

10月末から撮影・編集し前橋市公式 YouTube に11月26日より公開。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/26(木) より配信	「おうちでできる防災ゲーム」前編・後編	YouTube動画の視聴	出演者：地区内関係者等総勢23名 撮影・編集：公民館職員	—

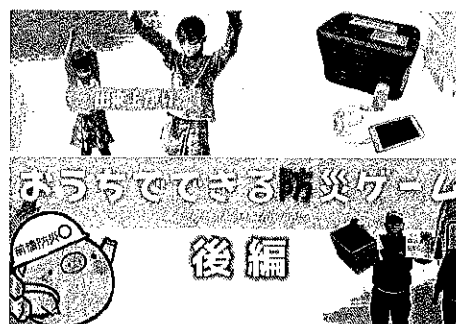
(4) 評価と反省

今年は毎年行っていた市民運動会や防災訓練が出来なくなり、地区の人達が繋がる機会が無くなってしまったので、災害時に必要な「共助」の気持ちが薄れないで欲しいとの思いから制作した。

企画・撮影・編集を公民館職員が行い、東保育所の園児・自治会長・老人会員・群馬医療福祉大学生(川曲町)・日本赤十字社群馬県支部(光が丘町)など地区内の方々にボランティアにて出演いただいた。

今回、動画制作は3本目だったがシナリオ作成、職員によるリハーサル、出演者のスケジュール調整、出演者への細かい指示などやる事が多くあった。だが、撮影では皆が盛り上がり出演してくれたので、ほぼ撮り直しで進めることができた。

3月現在の視聴回数は約750回のため、今後も周知に努めたい。



「映える写真や動画の基礎講座」(※中止)

(1) ねらい

- ①プロのカメラマンによる写真撮影の技術を学ぶことで、写真に親しむことを目的とする。
- ②祝日に開催し、ドローンや動物も登場することで若年層の参加を促す。

(2) 概要

東地区在住者限定 40 名を対象。【前半】講義・ドローン撮影【後半】撮影の実習。被写体としてフクロウとトカゲが出演。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/11(月)より配信	「映える写真や動画の基礎講座」	講義 実習	上毛新聞社カメラマン 梅澤 守	—

(4) 評価と反省

募集は 12 月 15 日号の館報でのみだったが、中止決定前の 12 月 24 日の午前中までに 32 名の申込があり、年齢は 9 歳から 86 歳と幅広かった。また申込者に中止の旨を電話連絡した際は、感染拡大防止に理解を示しつつ「とても残念だ」や「延期で開催して欲しい」との声が多かった。

当初は 9 月開催予定で講師と話を進めていたが、コロナ感染拡大により延期した講座であった。今回も開催することが出来なかったが、講師は開催に前向きでいてくれるため、事態が収束した際には必ず開催したい。



相続のきほんのきほん講座 (※中止)

(1) ねらい

- ①法改正により相続への関心が高まっていることを機に、改正点を含む相続法の基礎知識を学ぶ場を設ける。
- ②相続に関する理解を深めることで、相続に自己の思いを反映させたり、相続トラブルを未然に防いだりするきっかけとなることに加えて、親族など相続人とのコミュニケーションが図られるきっかけとなることを期する。

③参加者の漠然とした不安を解消し、前向きに充実した生活を送ることができ
る活力を生み出す。

(2) 概要

対象：前橋市内在住の方50名

広報：館報、市フェイスブック及びHPへ掲載

会場：東公民館ホール

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	3/2 (火) 9:30~11:30	・相続に関する基礎知識 ・相続法改正のポイント ・節税のコツなどを予定	講義	東和銀行経済研究所 代理 森脇 泰介 氏	—

(4) 自主学習グループ育成援助

(1) ねらい

①各グループの活動について、理解を深め、親睦を図る。

②生涯学習を推進し、文化を育てる。

③豊かな地域づくりに寄与する。

(2) 概要

東公民館自主グループ連絡協議会各グループの会員を対象とした講演会、新規
会員増加とグループ同士の交流を狙ったサークル見学・体験月間を実施予定。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/18(月) 13:30~15:30 【中止】	新春合同研修会 「大人向け防犯教室」	講演	群馬県 消費生活課 主幹 石岡 昌幸	中止
2	2/15 (月) ~3/15 (月) 【中止】	「サークル見学・体験月間」	見学・ 体験	東公民館自主 グループ連絡協議会	中止

(4) 評価と反省

例年7月の第1日曜に行っていた野外研修会は、3月の役員会において、新型
コロナウイルスがどうなるか不明であることから、事業計画案から削除すること
とした。

その他の行事や会議についても、書面総会であったり、分散で集まってもらっ
たり、今までと異なるやり方で1年間行ってきた。しかし、ほとんどの行事や会
議が中止となってしまう、内容に乏しい1年となってしまった。

新春合同研修会は、次年度の減免申請の手続きや日頃の公民館の利用について

の説明をしたあと、群馬県の出前講座を利用し、「大人向け防犯講座」として、群馬県の消費生活課、石岡昌幸氏をお迎えし、特殊詐欺を中心に、講演をお願いする予定だった。例年だと、各サークル2名ずつ参加するが、今回は、密集しないように各サークル1名の参加をお願いし、当日、健康チェックシートを提出してもらおう。講演会の内容については、役員会での協議により、コロナ禍で在宅率が高くなっている昨今、いざという時に役立つ内容を選んだ。

しかし、群馬県の警戒度が4となっているため、中止とした。講師からも、「機会があればお話ししたい」と言っていたので、また計画したい。

今年度、文化祭も開催できず、役員から「何かできることはないか?」「サークルを皆さんに見てもらおう機会がない」という意見が上がったことから、初めての試みとして「サークル見学・体験月間」を開催することを計画。2月15日～3月15日までの間、参加希望の団体を対象に、通常のサークル活動時間に、自由に見学や体験ができるようにする。全41団体のうち、20団体が参加希望となった。部屋利用が休止となったため、開催できなかったが、来年度は時期を見直して、部屋利用ができる時に開催したい。

参考：自主グループ連絡協議会行事

回	月 日	内 容	参加者等
1	5/7 (木) 締切	書面総会	37 団体 提出
2	5/18 (月)	代表者会議 (延期)	
3	7/20 (月)	代表者会議 (分散して開催)	41 団体
4	9/1 (日)	連協だより「なかま」 31号発行 (中止)	
5	11/13 (土) 11/14 (日)	東公民館文化祭 (中止)	
6	12/21 (月)	東公民館大掃除 (中止)	

(5) 生涯学習奨励員活動支援

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員等が、地域や町内などで生涯学習を推進していくための基本的な知識や学習情報を知る機会とする。
- ②地域における学習課題を考え合い生涯学習推進を図るための一助とする。

(2) 概要

東地区生涯学習奨励員と東地区在住・在勤・在学の方を対象に実施。

(3) 内容

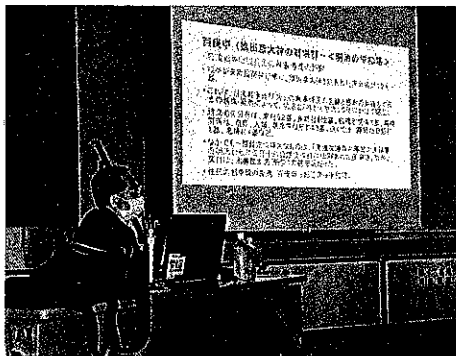
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/18(水) 10:00~11:30	「あずまカルタをよむ ～知らなかった東の歴史～」	講義	東地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長 中川 春雄	37

(4) 評価と反省

東地区で平成23年に発行した「あずまかるた」を題材に東地区の歴史を学ぶ講座だった。講師の中川会長は現在も高校で教師をしているため、流れるように1時間半の講座を行っていた。

史跡などの説明も、現在は〇〇スーパーが在るなど地域住民にはとても分かりやすかったようで、頷きながら聞いている受講者が何人もいた。またアンケート結果にも、普段何気なく目にしていた道端の史跡や像などにも、色々な歴史があることが学べたと等の回答があった。

今回の講座は例年開催している外部より講師を招いての講演会が出来なかったため、東地区在住・在勤・在学の者に対象を絞った講座だったが、受講者の様子やアンケート結果より、地区住民がより東地区に興味を持ち親しむ講座になったと思われる。第2回の開催を希望する声も多かったため、小規模でも続編を開催したい。



講師の中川会長



受講者の様子

(6) 地域づくり推進事業の協力援助

(1) ねらい

地域文化の特色を思い、醸成された「共助」の良さを進め、和やかで心豊かな地域性を持続していくことを目的とする。

(2) 概要

東地区では、平成20年度に地域づくり協議会が設置され、地域づくり推進事業を行っている。現在は、福祉部会・文化部会・安全安心対策部会・公園愛護部会の4部会が設置されている。

(3) 事業内容

本年度当初からの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、その予防の観点から大人数が集う協議会事業の殆どが中止または延期のやむなきに至った。

部会ごとの状況は概ね以下のとおりである。

① 福祉部会

東地区社会福祉協議会と合同で、来るべき超高齢社会に備えた取り組みを行っている。地域にある資源や困りごとを共有しながら、高齢者支援として各地域に必要とされていることを見つけ出していく。これを「生活支援体制整備事業」と呼んでいる。これに伴う企画会議(9/17、12/17)や運営会議(3/23)を開催した。

子育てサロン部門では、少子化・核家族化による育児ストレスの解消を図り、地域全体で子どもを育てる取り組みのひとつとして「あずま子育てひろば」を、毎月第四木曜日に東公民館視聴覚室で開催すべく準備したが、本年度はコロナ禍のため年度当初から中止が続いた。しかし、1・2月及び3月には三密対策等の予防措置を講じるとともに日時や会場並びに実施方法も変更のうえ開催した。

この子育てサロンは、子育て世代の親子が気軽に集まれる「居場所」として定着し、根強い人気もあるので、来年度以降も引き続き新型コロナウイルス感染予防に工夫・配慮しながら開催に向けての取り組みを行っていきたい。

② 文化部会

毎年秋の「ふれあいウオーキング」に伴う「あずまかるたクイズ」や、公民館文化祭の中で「あずまかるた大会」を催し、かるたの普及活動を行う予定であったが、いずれも雨天やコロナ禍に伴う文化祭取り止めにより開催中止となった。「あずまかるた」は地区の歴史や地理、文化を学びながら郷土愛を醸成する重要なツールであるため、今後様々な手法を研究し、さらに普及啓発に努めていきたい。

また、地区内で美術等の自己研鑽に努めている人の発表の場として、2月7日から12日まで「第5回ふるさとあずま作品展」を計画し、募集も開始

したが、新型コロナウイルスの感染拡大が続いたため、やむなく中止となった。

③ 安全安心対策部会

東地区内の6土木業者と災害時における防災活動協力に関する協定を締結している。特に大雪（平成26年級）の時は地区内にある小学校の周りを中心に除雪を行う予定である。

また、コロナ禍における防災啓発事業として、東公民館ではYouTube防災動画「おうちでできる防災ゲーム」を作成したが、安全安心対策部会ではこれを後援するとともに作成に係る予算支援を行った。さらには、東地区全体で初めとなる避難所開設訓練を2月21日に東中体育館にて実施予定であったが、コロナ禍のため延期となった。

④ 公園愛護部会

公園愛護部会は、東公民館に隣接して完成した東ふれあい公園を東地区全体で管理するために新設した。実際に活動を行うため、地区内全自治会や各種団体が東ふれあい公園愛護会を設立し、6月から11月の間、当番制で公園の草刈り等の活動を行った。

(7) 情報提供事業

(1) 公民館だより「あずま」の発行

①住民参加による館報編集委員10名の編集委員会を月2回開催し、館報裏面を作成している。

②館報は毎月15日発行。地域の人口増加に伴い毎戸配布（14,700部×12カ月）も年々増えている。

③表面は、公民館主催事業、地区内行事、各種団体行事、市事業案内などを掲載し、裏面は、編集委員等による記事を掲載する。

「わが町」では、自治会の活動などについて各町自治会長より投稿いただいたものを掲載している。また、今年度はコロナ禍で、掲載する行事が無くなってしまったため、代わるものとして東地区の写真を募集し、紹介している。今後も時節にちなんだ話題や考えてみたい問題の特集など、地域の情報を発信していく。

(2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

前橋市ホームページ内に東公民館のページを展開。施設概要の他、公民館の主催事業、地区行事、市民サービスセンター業務などを掲載。

また、前橋市フェイスブックにおいても、主催事業や地区行事などの地域情報を適時紹介している。

(8) 各種団体事業の協力援助

月 日	行 事 名	会 場	参加者数
4月18日(土)	育成指導者初級講習会(子育連) 中止	東公民館	—
5月17日(日)	第36回東地区のびゆくこどものつどい並びに第23回ふれあいの広場 中止	東ふれあい公園・公民館	—
5月24日(日)	第54回男子ソフトボール大会 (自治会連合会・体育協会) 中止	箱田中・新田小・大根緑地	—
6月13日(土)	第29回スマイルボウリング大会 (子育連) 中止	新田小	—
6月21日(日)	第54回女子バレーボール大会 (自治会連合会・体育協会) 中止	東中・箱田中・	—
6月23日(火)	第8回グラウンドゴルフ大会 (老人クラブ連合会) 中止	東ふれあい公園	—
7月11日(土)	インリーダー講習会(子育連) 中止	古市町滝川公園	—
9月5日(土)	スポーツ少年団体験教室(子育連)	東小,新田小	34人
10月4日(日)	第61回東地区市民運動会 中止	箱田中	—
10月17日(土)	ふれあいウオーキング(主催:青少年健全育成会・子育連、共催:地域づくり協議会文化部会) ※雨天中止	東地区内	—
10月18日(日)	第17回グラウンドゴルフ大会 中止 (自治会連合会・体育協会)	箱田中	—
11月23日(月) ~11月27日(金)	書画展入賞作品展示(子育連) 中止	東公民館	—
11月9日(月)	第26回芸能発表会(老人クラブ連合会)	東公民館	—
11月22日(日)	歩け歩け大会(体育協会) 中止	東公民館~前橋公園	—
12月5日(日)	東地区青少年健全育成会 地区別会議 中止	東公民館	—
12月12日(土)	親子手作り教室(しめ縄) (青少年健全育成会・子育連)	東公民館	97人
12月20日(日)	第47回上毛かるた大会(子育連) 中止	大根小・東小	—
2月21日(日)	第50回卓球大会(自治会連合会・体育協会) 中止	東中	—
3月6日(土)	体育行事総合表彰式(体育協会) 中止	東公民館	—

(9) 地元教育機関との地域連携事業の取り組み

東地区の教育機関である群馬医療福祉大学と前橋市は、教育研究や人材育成、地域防災など双方の有する資源を有効に活用し、様々な分野で連携協力していくため協定を締結している。

群馬医療福祉大学では、地域貢献活動・ボランティア活動からより学びに重点を置いた「サービスマーケティング」という学習に取り組んでいる。今年度、この授業の中で東公民館や東地区で実施されている各種事業などを公民館職員が出張講義により紹介し、学生たち自身が“地域でできるボランティア活動”を企画し実践していく活動を行った。

学生がボランティア活動として参加した主なものは、東ふれあい公園清掃作業（11月）や親子しめ縄作り、図書館東分館によるブックリサイクル、おうちでできる防災ゲーム（YouTube 動画）出演などがある。

来年度に向け相互協力のうえ、もう一歩進んだ取り組みを実施していきたい。